

令和3年2月23日

患者様および
関係者各位

板橋中央総合病院
院長 加藤良太郎

新型コロナウイルス感染症の院内発生について

先月1月28日に公表させて頂いた、当院での新型コロナウイルス感染症の院内発生によって、患者様および関係者の皆様には大変なご心配並びにご迷惑をお掛けしたことを深くお詫び申し上げます。その後、当院で板橋区保健所との連携を通して行った調査によって、感染経路などについて一定の見解が得られましたので、ここにご報告させていただきます。

今回、新型コロナウイルス感染症の院内発生が多発した病棟では、最初の感染者が確認された1月19日から最後の感染者が確認された2月2日までの間に、職員6名と患者様19名を含む合計25名の感染が確認されました。

当該病棟で広範囲かつ急速に感染が拡大した原因につきましては、一元的に説明できるものではなく、むしろ複数の細かい感染制御対策の徹底不足だったと考えています。具体的には、当該病棟では大部屋が多かったこと、長期入院患者様が多かったこと、そして共用部分の除菌および職員の手指衛生が不十分であったことなどです。

したがって再発防止策としては、大部屋への入院患者数の制限、早期退院の推奨、共用部分の除菌の強化、そして職員の手指衛生の強化などを徹底いたしました。これらの対策を施した後には、新たな感染者は発生しておりません。したがって、当該病棟においては、安全な医療を提供できる体制が整ったと判断し、2月17日より利用制限を解除しております。

なお、別途発表させて頂いた通り、上記病棟以外でも新型コロナウイルス感染症の院内発生がございました。ただ、その発生数は減少傾向にありますので、今後の院内発生状況をみながら、随時、救急患者様の受け入れや、一部病棟の利用制限を解除させていただきます。引き続き、職員一同、安全で最適な医療を提供できるよう、院内感染対策には全力で努めてまいりますので、ご理解ご協力のほど、宜しく願いいたします。

問い合わせ窓口
電話番号 03-3967-1391
対応時間：9:00～17:00